



社協は地域の応援団!

やさしい気持ちも ありがとう

「応援」が未来につながる

前号の「社協通信みやこじま」で食品や品物の募集をしたところ、多くの方から応援をいただきました。

ある高齢のご夫婦は、手押し車を押しながら「2人では食べられないから」とそうめんやのりを、ある40代女性は、「家では食べられないから」とインスタントラーメンを、子育て中のママは子どもが好む雑貨や便せんを持ってきてくださいました。

いただいた食品や品物をもとに、コロナ禍でも人と人とつながれるよう工夫し、さまざまな事業に活用させていただきました。ご寄付いただいたみなさま、ありがとうございました。



いただいた品物も
いろいろな事業に!!
**幸せ応援
バトン**

コミュニケーション ツールとして

寄付でいただいたはがきを使い、絵手紙で高齢者へのメッセージ!



フードパントリー の食料支援として

食品、生活用品と応援する
あったかい気持ちをお届けしました。

9月17日・18日実施

区民の方、ふーどぼんくOSAKAさん、コンビニや企業の方からいただいた食品や品物を新型コロナウイルス感染症などの影響で、生活にお困りの世帯等にお越しいただき、必要に応じて選んでいただきました。

母の大好きな「みかん」にしようかな?



足元が不安定な花さん(仮名)の代わりに商品を選ぶ、中野地域福祉コーディネーターの濱崎さん



フードドライブ

随時、食品(賞味期限の長いもの)の募集をしています

●お申込・お問い合わせ
都島区社会福祉協議会 (ふれあいセンター都島)
☎ 6929-9500 FAX 6929-9504

夕涼みラジオ体操 の景品として

7月21日~8月末まで実施



夏の思い出!

「お手伝いありがとう」と空中で撫でました

こんな人もボランティアで参加! 消しゴムハンコで応援

ラジオ体操カードは郵便局発行のもの聞いて、モチーフに水平線とかもめ、現在配達中をあらわした を盛り込みました。この は、早送り・再生も意味し、コロナ禍の一刻も早い終息も願っています。最後は無事にお手紙配達完了というゴールになっていたのですが、お気づきになりましたか? 素人作品での協力で恐縮ですが、ともに楽しめたひと夏でした。

*スタンプラリーとラジオ体操の消しゴムハンコの作成をお願いしました。



えっちゃん (市内在住)

この広報誌は赤い羽根共同募金配分金を活用して作成しています。



みやこじま 防災大作戦 2021

今年で5回目!

わくわくドキドキツアー

～防災について、楽しく学んで体験しましょう～

2021 **11/27** 土
10:30～15:00

場所 ふれあいセンター都島
大阪市都島区都島本通3-12-31

防災クイズ
ドキドキツアー

子どもたちが考えたクイズにいくつ答えられますか?

防災クッキング

災害時の簡単調理をご紹介します!

体験する!

- 紙せっけんづくり
- ミサンガづくりほか

展示コーナー

防災にも役立つ
キャンプ用品の展示
& お楽しみワークショップ

Photo Spot

「ゆうき」と
写真撮影

野菜販売

展示コーナー

防災にも役立つ
キャンプ用品の展示
& お楽しみワークショップ

コンビニの防災の取り組み

ファミリーマート 都島本通三丁目店

コロナ禍でも頑張る 高齢者を応援!!

都島区老人福祉センター
当センターでは、コロナ禍だからこそフレイル予防に重点を置き、感染予防に十分な注意を払いながら、各種運動教室を開催しています。

百歳体操

毎週(各コース30分)
水曜日 午前10時・11時
午後1時30分
午後2時30分の4回
土曜日 午前10時
午後1時30分の2回

びんしゃん教室

月4回(90分)
毎週、木曜日の午前10時～行っています。

認知症予防トレーニング

月1回(45分)
毎月、第3金曜日 午後1時30分～行っています。

このほかにも、「すこやかマッサージ&ダンス」「ゆるのび健康体操(不定期)」なども、行っています。

先着順のお申込みや人数制限でご迷惑をおかけしますが、体を動かしたいなあと思われる方、ご連絡なくお電話でお問合せください。

お問い合わせ 都島区老人福祉センター ☎ 6354-0354

ひるがる スタンプラリー

スタンプラリーや防災大作戦は、社会情勢に応じて変更する場合があります。詳しくはホームページ、LINEをご確認ください。

実際の相談は4面へ! OPEN

参加者のうれしい声

どこのポイントに行っても、優しく親切だった

孫と一緒に、3世代で参加しました

顔なじみが増えました

スタンプラリーに参加していたら、デイサービスに自分で歩いて行けるようになりました

運動にもなり、スタンプがたまっていくのが楽しい

日中、行くところがない

サークル活動をしてみたい!

引っ越ししてきたばかりで、知り合いがない

「おでかけスタンプラリー」をきっかけに新たなつながりができています。コロナに負けず、あなたも歩いてみませんか?

スタンプラリー 実施場所MAP

- 大東福祉会館 大東町2-19-16 ☎06-6928-2945 [受付] 火・金 10:30～12:00
- みゆきコミュニティホール 御幸町2-6-20 ☎06-6922-3961 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 内代福祉会館 内代町2-2-36 ☎06-6953-7705 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 東都島福祉会館 都島本通4-6-7 ☎06-6928-7367 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 都島区社会福祉協議会 都島本通3-12-31 ☎06-6929-9500 [受付] 月～土 10:30～16:00
- 桜宮福祉会館 東野田町1-10-15 ☎06-6948-5505 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 都島区老人福祉センター 中野町4-2-24-108 ☎06-6354-0354 [受付] 月～土 10:30～16:00
- 中野福祉会館 中野町3-4-24 ☎06-6354-2699 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 西都島福祉会館 都島本通2-13-39 ☎06-6925-2226 [受付] 月・金 10:00～12:00
- 淀川神社 毛馬町1-2-11 ☎06-6921-5980 [受付] 火・金 10:30～12:00 ※スタンプは自分で押してね。 ※景品の交換はできません。
- 友測福祉会館 友測町1-3-110 ☎06-6922-8618 [受付] 火・金 10:30～12:00
- 淀川福祉会館 毛馬町2-11-44 ☎06-6927-1633 [受付] 火・金 10:30～12:00

参加者の声から相談に繋がりました

近所の人を最近見かけないので心配

介護施設は、どんなところがあるの?

足腰が弱ってきた 体力をつけたいけど...

1人暮らしなので、何かあった時どうしよう

簡単2ステップ

地図をチェックして、参加しよう!

- ①カードをもらう(実施場所でもらえます)
 - ②受付日時を確認し、実施場所まで歩いて行ってスタンプゲット!(1日3つまで)
- ※区内にお住まいの方で60歳以上の方は、どなたでも参加できます。

紹介しました!

できました!

都島区社会福祉協議会 LINE公式アカウント

詳細は4面へ!

想いをもち、あなたがいま「あたたかいまち みやこじま」を目指して活動していきましょう



地域包括支援センターに 寄せられたご相談より



ある日、当センターに30代の男性が来られました。「父の太郎（仮名）が仕事を辞めてからも毎日のように元の職場へ行っているようで、どうすればいいのかわからない」というご相談でした。さらに「僕は仕事が忙しく他県に住んでいるので、この3年位会っておらず今の父の状況は詳しくわかりません」とのことでした。



早速、一緒に太郎さん宅へ伺うと、同じ話を何度も繰り返され、息子さんを太郎さんの弟の名前で呼ぶなど認知症が疑われる症状があることがわかりました。受診をお勧めし、その後、介護保険の申請をお手伝いし、ケアマネジャーとの契約後、独居で掃除や食事の準備が苦手で誰かに来てもらいたいとの希望もあったので、週3回のヘルパーとデイサービスの利用等により生活のリズムも整い、徐々に元の職場へ行かれる回数も減ってきました。

やがて月日がながれ、少しずつ物忘れも増え、お金の管理も難しくなってきたことから、太郎さんと息子さんとケアマネジャーとで話し合いをし、太郎さんも納得され認知症の方が入所できる施設に入所されることになりました。



ポイント 太郎さんのように住みなれた地域で自分らしく暮らしていけるように、その方に合ったサービスなどを一緒に考えます。

【対象：桜宮・中野・東都島・都島小学校区のかた】
都島区地域包括支援センター ☎ 6929-9500 FAX 6929-9504
【対象：内代・高倉・友洲・淀川・大東小学校区のかた】
都島区北部地域包括支援センター ☎ 6926-3800 FAX 6926-3801

お問い合わせ



見守り相談室に 寄せられたご相談より



ある日、見守り相談室に「気になるお子さんがいる」とご近所の方から相談が入りました。

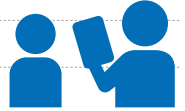
詳しくお話を伺うと、障がいのある40代の母親と高校生の息子さんの2人暮らしのご家庭で、息子さんは高校にあまり行けていないことがわかりました。

ご自宅を訪問すると、母親は精神的に不安定で家事ができにくい様子で、高校生の息子さんが母親のお世話をしているようでした。

訪問を重ねることで母親は心を開いてくださるようになりました。

母親は障がいサービスを利用し、相談できる相談支援専門員やヘルパーが生活のサポートを行うことで、息子さんも安心して高校に行けるようになりました。

見守り相談室が関わったことで、生活の基盤が整い、生活が少しずつよい方向に変わっていききました。



ポイント 今回のご相談は学生の息子さんが母親の介護をするヤングケアラーのご家庭でした。見守り相談室は年齢問わず、1人ひとりの相談をしっかり受け止め、サポートします。

お問い合わせ

都島区見守り相談室 ☎ 6929-8870

お気軽にご相談ください。

赤い羽根共同募金のご協力をお願いします



令和3年10月1日（金）～12月31日（金）

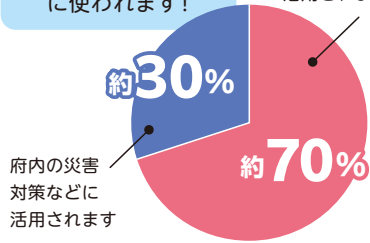
赤い羽根共同募金は「自分の町を良くするしくみ」であり、集まった募金は、区内でさまざまな社会福祉活動を行う団体に配分を行っています。

主な募金方法

- ・街頭での募金活動
- ・企業からの寄付
- ・各施設での募金箱の設置
- ・各町会単位での募金活動など



集まった募金は、地域を良くするために使われます！



ご寄贈
ありがとうございました！！

大阪桜之宮ライオンズクラブ様より、
手指消毒用のアルコールジェル（1,120本）を
ご寄贈いただきました！

コロナ感染症がさまざまな年代に広がる中、子どもたちや子育てを支える施設のスタッフの皆様を心からねぎらい応援したいとお気持ちからのご寄贈です。都島区と旭区の施設連絡会に加盟されている施設にお分けしました。心より御礼申し上げます。



都島区社会福祉協議会
LINE公式アカウント
友だち募集中！

講座やイベントのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。

▼ ID検索から友だち登録
@049rwnee

QRコードから
友だち登録▶



※LINEアプリのダウンロードが必要です。

第16回 都島区地域自立支援協議会のコラム 知的障がい・発達障がいのある人の 困りごとを体験してみませんか

都島区地域自立支援協議会 当事者部会では、目に見えにくい障がいについて理解を進める啓発活動を進めています。令和3年8月17日（火）に体験プログラムを実施し、今後の活動について話し合いました。

体験プログラム ～障がいのある人への対応について～

紙芝居から「対応」を考えます

「困りごと」を体験します

「伝える方法」を考えます



こんなとき…
どうしたらいいの？



みんな何を言っているんだろう…
ぜんぜんわからないよ～
だれか助けて～



「ぼかぼかことば」で
声をかけてみよう！

※ぼかぼかことばとは、相手がハッピーになる言葉



・学校や職場、地域、福祉避難所などでは、知的障がいや発達障がいの方と接する機会があるもの。接し方を知ることからはじめてほしい。

・家庭のなかで本人と家族が積み重ねてきた工夫などをお伝えしたい。

講師の大阪市手をつなぐ育成会啓発隊「Yo～おこし」は主催者側の希望に応じたプログラムで実施しています。

ぜひ体験してみませんか？ご連絡をおまちしています。

お問い合わせ

都島区地域自立支援協議会事務局（都島区保健福祉センター保健福祉課）
☎ 6882-9857 FAX 6352-4584
メール tb0006@city.osaka.lg.jp